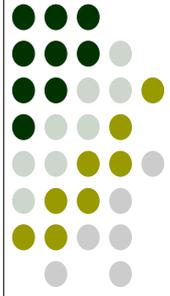




育成センターだより

〒390-8620 松本市丸の内3-7 松本市青少年育成センター



No.587

令和7年1月1日



目次

新年あいさつ	1P
中信4市補導センター連絡会議 青少年補導委員協議会研修会 市民大会・市民フォーラム	2P
10・11月の補導記録より	3P
青少年に有害な地域環境実態調査	4P



新年に向けて

松本市青少年補導委員協議会 会長 渡辺はる美

謹んで新春のお喜びを申しあげます。

補導委員の皆様の日頃の補導活動、ならびに当協議会に対します関係者の皆様のご支援、ご協力に心より感謝申しあげます。

さて、青少年を取り巻く課題は、ますます複雑化・深刻化しています。こうした状況を改善し、子どもたちが心身ともに健康でたくましく成長できるために、すべての大人がそれぞれの立場で力を合わせて取り組んでいくことが必要です。補導活動に直接携わる私たちは、自らの襟を正し、子どもたちの心に寄り添いながら導いていかなければなりません。子どもたちの行動が見えにくくなっている中で補導活動ですが、引き続きしっかりと子どもたちに向き合いやさしい声かけと見守りをお願いいたします。

新しい年が、すべての子どもにとって、また皆様方にとりまして、良い年となりますよう祈念申しあげ、年頭のご挨拶といたします。

令和7年 新年ごあいさつ

松本市青少年育成センター 所長 塚田 喜代志

新年あけましておめでとうございます。

日頃から子ども達の健やかな成長を願い、日々の見守り活動や声掛け等にご尽力いただいております補導委員の皆様、そして青少年育成センターの活動にご協力をいただいております関係機関・団体等の皆様に深く感謝申しあげます。

さて、昨今のネット社会により、これまでに無かった犯罪に子ども達が巻き込まれる事案が増えています。特に最近では、中高生までもが加担する「闇バイト」による事件やSNSを通じた出会いで被害を受けるなど、青少年を取り巻く社会は益々複雑化しています。こうした見えない場所にいる子ども達を呼び戻す意味でも、「愛の一声」や「見守り」等の地道な誠意ある活動は、重要であると考えております。

松本市が目指す「子どもが主人公のまち」、「すべての子どもにやさしいまち」の実現に向け、引き続き皆様のお力添えを賜りますようお願い申しあげます。

皆様にとって素晴らしい年となり、子どもたちの明るい未来につながる良い年になることを心から祈念申しあげまして、年頭のご挨拶といたします。

青少年に有害な地域環境実態調査(速報)

令和6年度「青少年に有害な環境実態調査」の詳細は3月発行の育成センターだよりに掲載予定ですが、速報をお知らせします。調査に従事いただいた皆さま、ご協力いただいた店舗関係者の皆さま、誠にありがとうございました。

実施日	従事した団体	従事人数	調査店舗数
11月1日～20日	青少年補導委員 子ども会育成会理事	73人 52人	35地区
		計 125 人	計 251 店舗



青少年補導委員協議会研修会

10月30日(水)になんなんひろばで、青少年補導委員協議会研修会が行われました。

研修会では、松本警察署生活安全第一課の市川課長と、元女性警察官の佐藤さんから「子どもたちの現状と補導について」と題した講演をいただきました。

市川課長からは、非行少年がコロナ禍で減少したが、それ以降は増加傾向にあるとのことで、散歩や小学校の通学時間での「ながら見守り」をしてほしいとの話がありました。

佐藤さんからは、巡回のときは、「こんにちは」「今日は早いね」等の声かけをして、見守っていることを示してほしい、また、学校ごとの決まり事を知らないと言かけできない状況があるため、学校との情報交換を大切にしてほしいとの話がありました。

これからも地域全体で、子どもたちの見守り活動に取り組んでいきたいと思えます。



中信4市青少年補導センター連絡会議

10月31日(金)に大町市、塩尻市、安曇野市、松本市の中信4市青少年補導センター連絡会議が行われました。

今年は松本市での開催となり、施設見学として松本市立博物館を見学しました。学芸員さんの案内のもと、常設展では各テーマに分かれた松本の変化を、特別展では和食をテーマとした食の歴史を学びました。

その後の会議では、長野県県民文化部こども若者局次世代サポート課の中山青少年指導主事から、子どもを取り巻く現状についてお話いただきました。県内の補導状況の内訳は、深夜徘徊、未成年の喫煙・飲酒が上位を占めていること、高校生がSNSで求人を探したことがある割合は半数近くに上り、闇バイトへ加担しないために情報の選択が必要であること等の報告がありました。



続いて、各市から提出された議題について意見交換を行いました。他市からは「巡回活動の在り方」、「表面に出にくい問題行動の対処」、「各市から送られるセンターだよりの活用方法」の議題が出ました。松本市からは「青少年に有害な地域環境実態調査の調査方法」、「学校との連携」の議題を提出し、各市から回答をいただきました。疑問点に関する意見交換や、各市の活動内容を聞くことができ、とても参考になりました。今後の補導活動に活かしていきたいと思えます。

第41回青少年健全育成市民大会・ 「松本子どもの権利の日」市民フォーラム

11月17日(日)、松本市勤労者福祉センターにおいて第41回松本市青少年健全育成市民大会・「松本子どもの権利の日」市民フォーラムが開催されました。

表彰式では、青少年の健全育成にご尽力された方に対する表彰が行われ、16名が表彰されました。松本市青少年補導委員協議会からは、戸田美恵子さん、川上百合子さん、百瀬さわさん、江川玉枝さん、小野寺朋美さんが受賞され、臥雲市長から表彰状を授与されました。

大会では、松本深志高校のダブルダッチ部による迫力あるパフォーマンスや、まつもと子ども未来委員会による市への提言が行われました。また、今年初めての試みとなる、臥雲市長、伊佐治教育長と高校生による討論会が行われ、高校生32人が参加しました。「駅周辺の娯楽施設の充実化」「部活動の地域移行」「松本周辺の交通網について」等、幅広い分野の意見が出され、市長からは「何かあれば、声をあげてほしい」との話がありました。高校生が、いま考えていること、疑問に思っていること等、率直な声を聴くことができた貴重な機会となりました。



大会運営にご協力いただいた役員、実行委員の皆さま、ご参加いただいた皆さまありがとうございました。

10・11月の補導記録より

10月4日(金) 松本駅周辺コース
午後3時30分 から 5時30分

ショッピングモールEのフードコートでは、E高校の生徒さんが男女仲良く勉強をしていました。来週の月曜日からテストとのことで、半日皆で勉強していたそうです。一緒に巡回をしたE高校のM先生が、一組一組声をかけてくださり、生徒さんも笑顔で話してくれました。家で一人で勉強するよりも、皆で勉強するほうが集中できるそうです。

帰りに小学生が、自転車を爆速で走らせていて、ヘルメットはありますが危ないので、声をかけさせていただきました。M先生が来てくださり、とても良かったです。



10月12日(土) 南松本駅周辺コース
午後1時30分 から 3時30分

ゲームセンターAでは、土曜日のため、中学生・高校生が多かったです。家族でゲームを楽しんでいる組も何組かいました。カラオケ店Bでは、中学生が4~5人でカラオケを楽しんでいるようでした。

E南松本店での自転車置き場ですが、今は南側建物の側面にあり、人が集まれる状態にないため、見通しがよく安全であることが確認できました。

10月17日(木) 松本駅周辺コース
午後3時30分 から 5時30分

今日の巡回の時間帯は、中心街は人通りが少なかったです。高校生・中学生の下校時間でしたが生徒も少ない状況でした。

途中高砂通りを通過していた時、交差点で自転車が止まれになっていましたが、止まらずに進んだため車にはねられそうになった。自転車は若者でした。(危ないと声が出てしまった。)

普段は高校生が通学で通る道なので、交差点での安全確認が必要と思います。

学校補導委員の補導記録より

◆テスト期間中ということもあり、ノートやタブレットで勉強している生徒が多く、少し安心した。話しかけてくれる生徒や手を振ってくれる生徒も多くおり、学校以外の場所でものびのびと明るい姿を見ることができて嬉しく思う。

ショッピングモール以外の場所も巡回することで、普段見落としがちな場所が多くあることに気がつくことができ、非常に貴重な時間となった。



11月9日(土) 南松本駅周辺コース
午後1時30分 から 3時30分

久しぶりに秋晴れとなった土曜日の午後、6名で巡回しました。どの商業施設にも、小中高生はもちろん、保護者同伴の子ども達もほとんどいませんでした。

カラオケ店B、漫画喫茶Cの受付の店員さんは、とても丁寧に対応してくださって、こちらが良い気持ちになりました。きっと毎月補導委員が伺っているだろうに、接し方は大切だと自分事として思った次第です。

それにしても土曜日の午後、子ども達はどのように過ごしている人が多いのかとも思いました。

11月26日(火) 松本駅周辺コース
午後3時30分 から 5時30分

ぽつぽつと雨が降りはじめの中巡回開始。

中町通りを進みショッピングモールEに向かう途中、逆走し、信号無視をした自転車がいたが、スピードが出ていたのと、歩行者がいたので危険だと感じた。

ショッピングモールEは、生徒の下校時間帯だったこともあり、フードコートは高校生を多数見かけた。課題等をしているグループもあれば、ゲームを楽しんでいるグループもあり、補導委員を観察しているグループもあった。

3Fのゲームコーナーでは、幼い子と保護者がちらほら居たが、保護者がゲームに夢中で、幼い子が店内を走ったりする姿が見られた。

11月27日(水) あがたの森周辺コース
午後3時30分 から 5時30分

昨日が悪天候のため心配されましたが、秋晴れの少し風がある夕方となりました。

蚕糸公園のバスケットゴール(3on3)に、10人ほどの小学生が、半袖半ズボンで熱戦をしていて声かけしました。元気に返事をしてもらえ、また、久しぶりにゲーム機を持たずに遊ぶ姿を目にして嬉しく思いました。

あがた児童センターでは、中に上がらせていただき、子ども達の元気な様子を見せていただけました。男の子達があやとりで遊んでおり、久しぶりに見た姿でした。

毎月第3日曜日は家庭の日

1月は19日 / 2月は16日



11月の青少年に有害な地域環境実態調査

11月6日(水) 白板地区 (補導委員)

昨年も行っているためか、どの店舗の方も協力的で順調にお話を伺うことができました。日々の補導委員の皆様の補導活動等、継続して行われていることにより、「青少年健全育成協力店」としての青少年への声かけ・気配り等の配慮がしっかりなされていると実感いたしました。

11月7日(木) 今井地区 (補導委員)

3名で手分けをして実施しました。全店、しっかり話を聞いてくれました。一つだけ、店では有害と思わないで販売している雑誌などが、有害ではないかと3人で話をしたものがありませんでした。

11月7日(木) 寿地区 (育成会)

少し気になったのが、コンビニSへは、子どものみでの来店が多いということ、低学年(1~3年くらい)の高額な買い物がちよくちよくあるというお話でした。3万ほどのお金をビニール袋に入れて来店し、ポケモンカードに全て使っていて、お店の人もびっくりしたとおっしゃっていました。

11月7日(木) 島立地区 (育成会)

青少年がお店に来た時は、見守りもしているとお話されていました。従業員が少ないのでしっかり見守りできない時もあるそうですが、青少年について困っていることはないとお話されていました。お店の方々だけではなく、地域の大人もあたたかく青少年の成長を見守っていきたくと思いました。

11月8日(金) 本郷地区 (補導委員)

4店とも好意的に対応していただきました。有害物雑誌、酒、たばこの販売に気を配ってくださっていました。4店とも小学校、高校が近いので、お店の方が気を配り、見守ってくださっているのがわかりました。

11月18日(月) 城北地区 (育成会)

どのお店もよく店内を見せてくださり、配慮している様子が伺えました。年に1回補導委員の方と交流ができ、内容の共有ができたことは良かったと思います。

市役所大手事務所2F
松本市子どもの権利相談室
こころの鈴

- ◆ 電話・面接での相談は
☎ 0120-200-195 まで
(月~木・土:13~18時、金:13~20時)
※祝日・年末年始を除く
- ◆ メールでの相談は
kodomo-s@city.matsumoto.lg.jp まで



10・11月補導のまとめ

行為別	小	中	高	その他	合計
自転車の乗り方	3	0	5	0	8
通行の妨げ	0	0	0	0	0
帰宅指導	10	0	6	0	16
声かけ(挨拶)	47	2	57	13	119
その他	0	0	0	0	0
合計	60	2	68	13	143

1月の予定

20日 月 補導委員協議会 第4回役員会

❀ 花ごよみ ❀

新年明けましておめでとうございます。皆さまはどんな年明けを迎えられましたか。年末年始はお雑煮やおせち料理など、ご家族と一緒に、美味しいものを囲みながら楽しい時間を過ごされたのではないのでしょうか。



本格的な寒さが身に染みる毎日です。体調には十分お気をつけてお過ごしください。本年も皆さまにとって良い年でありますようお願い申し上げます。

(こども育成課 篠原)

この紙は、市役所で発生した使用済古紙を製紙機で再生したものです。

「育成センターだより」を 松本市公式ホームページ

<https://www.city.matsumoto.nagano.jp/site/kosodate/78767.html> でご覧いただけます。

「育成センターだより」についてのお問い合わせは 松本市役所 こども部 こども育成課 こども政策担当まで

Tel:0263-34-3000(内線2213) E-mail:kodomo-i@city.matsumoto.lg.jp